



3本の川が合流する、 水陸交通の要衝

いにしえのさと みよしものけ・でこかいどう

いにしえの里 三次物怪・ でこ街道

平成17年度認定 / 広島県三次市 / 三次本通り商店街振興組合

「三次人形」と「いのうものけろく稲生物怪録」。「三次浅野藩の面影 息づくまち」。

江の川、西城川、馬洗川と3本もの川が合流する三次は、古くから舟運が発達し山陰と山陽を結ぶ商都として栄えました。石見銀山で産出した銀やたたら製鉄によって作られた鉄もここ三次を通過して大阪へ運ばれました。

広島藩浅野家の支藩、三次浅野藩の領地であったため、今も江戸時代の町割りがそのまま残っています。本通りには、所々

が鍵曲がりの道や小路があり、うだつのある家や寺、神社がいくつもあります。

江戸後期の商家には、小屋根がつけられた袖うだつや立派な本うだつがあり、その壁には唐獅子や牡丹のこてえ鏝絵が施されていました。以前は薬屋で、「調剤室」と書かれた扉や看板など、当時の面影を伝えるものが残されています。



本うだつのある江戸後期の商家

江戸時代の
商家も
昭和建築も。



太歳神社



うだつにも凝った鏝絵が

製作技術が県無形文化財に指定されている「三次人形」は江戸時代からの伝統を誇る素朴な土人形です。ふっくらとやさしい表情に心が和みます。この辺りでは旧暦の4月3日に、今も子どもの節句の祝いに彩色された美しいデコ、「三次人形（別名：光人形）」を贈る習わしがあるそうです。

通りを歩けば、造り酒屋や醤油蔵、3連の袖壁や昭和の中頃のままの店構えの店舗が見つかり、懐かしい気分…。

昭和初期の「旧三次銀行本店」（国登録文化財）は「三次市歴史民俗資料館」として利用されている洋風の建物です。レリーフがなんともしゃれています。2013年10

月には、三次市出身の人形作家、辻村寿三郎さんの作品を常設展示する「辻村寿三郎人形館」としてリニューアルしています。また2019年4月にオープンした「三次もののけミュージアム」には、江戸時代から伝わる《いのうものけろく稲生物怪録》の本や絵巻などが展示されています。稲生平太郎という少年が30日にわたって現れる様々な妖怪や怪異に耐え抜いたとされる物語で、最後は魔王から槌をもらったと伝えるものもあります。魔王からもらったとされる槌が広島市東区の夢街道「二葉の里歴史の散歩道」の國前寺に現存するそうです。

古墳、物怪、アート、そして古い商店街。私たちも楽しみながらまちづくり。

三次に残るお宝は、古代から続く歴史の積み重ねとそれを育んだ豊かな自然の中にあります。江戸時代、三次浅野藩によって形作られた三次の町は、とり巻く川と周囲の山々との関わりによって、その生業が営まれ、その美しさを保ち続けてきました。今でもその歴史と伝統は引き継がれており、あちこちの店先に「三次人形」を飾るなど、私たちも楽しみながら、まちづくりをしています。最近では、「でこ街道」のど真ん中に三次出身の人形作家・辻村寿三郎さんの人形館がオープンし、町のイメージをがらりと変えつつあります。寿三郎先生の作品を見たいと、遠方から三次を訪ねるファンが増えています。他にも、古い商店街には知れば知るほどまだまだ資源がいっぱいあって、私たちもワクワクしています。盛り上がりてきたまちづくりの気運を大事にしていきたいと思っています。

街道の詳細は…

みよし本通り商店街 <http://www.mhst.jp/>

銀山街道赤名宿P45
ゆめランド布野まで約10km



散策マップあります
三次本通り商店街振興組合
加盟店にあります。

北の関宿安芸高田まで約25km
中郡古道 P121

リストアステーションまで約29km
銀山街道上下宿 P113

- ① 比熊山
- ② 太歳神社
- ③ 稲生武太夫碑
- ④ 道標
- ⑤ 3連うだつ
- ⑥ 湯本豪一記念
日本妖怪博物館
(三次ものけミュージアム)
- ⑦ 鍵型街路
- ⑧ 三次地域交流館
- ⑨ 牢小路
- ⑩ 胡子神社
- ⑪ ミニ資料館
- ⑫ 万光小路
- ⑬ 三次コミュニティセンター
- ⑭ 元広島銀行(旧:日本勧業銀行)
- ⑮ 前田小路
- ⑯ 辻村寿三郎人形館
(三次市歴史民俗資料館)
- ⑰ 魚の棚
- ⑱ 本うだつと袖壁を構える家
- ⑲ 法音寺
- ⑳ 住吉神社



商売繁盛の胡子神社
旧銀行の洋風建築。
今は、辻村寿三郎人形館

交通 ● 三次市歴史民俗資料館まで
三次IC・三次東ICから車で約10分
JR三次駅から約1.4Km

お問い合わせ ●
三次市役所 建設部 都市建築課
☎0824-62-6160
三次本通り商店街振興組合
☎0824-62-3506

ぶらり歩いてみよう

太歳神社

② 三次町の氏神です。主祭神として女神「木花開耶姫命(このはなさきやひめのみこと)」が祀られています。

連続した袖壁

⑤ うだつは雷と格式のシンボルでした。本来は防火のためですが、紋を入れるなど看板の役割も果たしています。

鍵型街路

⑦ 敵の侵入を妨げるため、わざと食い違いにつくられています。

三次ものけミュージアム

⑥ 妖怪物語「稲生物怪録」とともに、約5,000点の妖怪資料から厳選して展示しています。

小路(しょうじ)

⑬ 浅野藩時代につくられた小道です。生活道でもあり、火災時に類焼を防ぐ役目ももっていました。小路散策で昔の町の風情を感じてみませんか。

住吉神社

⑳ 舟運の守護神が祀られています。大しめ縄は「みよしの匠」によるものです。

イベント・活動

★ワードは「稲生物怪録」
三次に伝わる妖怪物語をテーマに地域おこしに取り組んでいます。全国に物語を知ってもらおうと活動中!!

8月下旬
三次物怪まつり

市歴史民俗資料館から太歳神社までの約1kmの通りを県内外から集結した妖怪たちが練り歩きます。

物怪プロジェクト三次
江戶時代の後期に三次で起こったとされる妖怪物語「稲生物怪録」をテーマにイベントへの参加やお祭りの企画をしています。

詳細は…物怪プロジェクト三次
<http://www.m-m.jp/>

空き店舗活用で
チャレンジショップ

商店街の空き店舗を活用したチャレンジショップの開店を支援しています。
三次本通り商店街振興組合では、家賃補助など様々なバックアップをしています。

詳細は… みよし本通り商店街
<http://www.mhst.jp/>

ちょっとウンチク
《稲生物怪録》とは…

絵: 三次本通り商店街案内マップ ものけ六付より

旧暦7月、備後・三次の藩士の息子稲生平太郎(当時16歳、後の稲生武太夫)のもとへ妖怪が30日間現れる。30日間の肝試しを経て、平太郎の肝の太さに圧倒された妖怪が真の姿をあらわします。
江戸時代の後期(1749 寛延2年)に三次で起こったとされる妖怪物語で、登場する妖怪はどこかユーモラスです。

ゆめランド布野
出会い、ふれあい、ひびきあい
三次市布野町下布野 661-1
TEL 0824-54-2929

- オススメ周辺情報
- 奥田元宋・小由女美術館
 - 尾関山公園
 - 三次人形堂
 - 広島県立みよし風土記の丘